



サートンポア

CTLタイプ

用途

気体ろ過滅菌

例) タンクベント、発酵用エア、
陽圧用エア、N₂ガス、CO₂ガス

品質基準

- 適合食品衛生基準
 - ・FDA 21CFR
 - ・昭和34年厚生省告示370号
- 熱殺菌耐久
 - ・142℃×30分×250回（正圧：200回／逆圧：50回）
- ディフュージョンによる完全性試験を実施
- ロットNo.によるトレーサビリティ

特長

- 液系及びエアロゾルでの *Brevundimonas diminuta* (ATCC 19146) を用いた
バクテリアチャレンジ試験を実施
- 低圧力損失で高流量通気可能な
疎水性PTFE膜
- 熱によるダメージの少ない高耐久部材を
使用

利点

- 気体のろ過滅菌が可能
- エア供給効率が高い
- 高温インラインスチームにも繰り返し
使用可能
- 高温環境での長期使用が可能

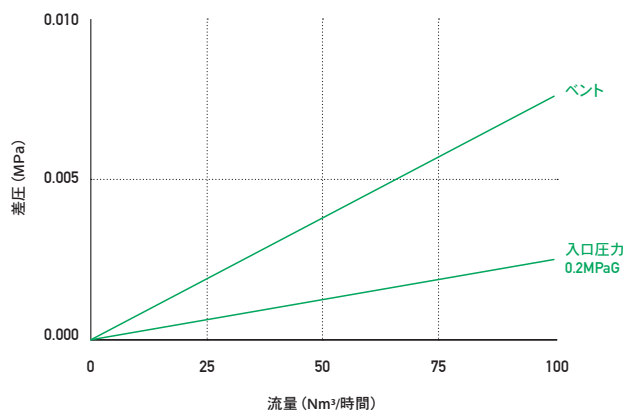
仕様

表示ろ過精度	002
ろ過精度	液体：0.2 μm、気体：0.003 μm
ろ過面積	0.81m ² /250mm
ろ材	疎水性PTFE膜
材質	コア・カバー・サポート ポリプロピレン
エンドキャップ	ポリプロピレン
最高使用差圧	0.53MPa (at 40℃)
全長	125／250／500／750 mm
寸法	外径 70.0mm
	内径 29.5mm
可能な滅菌処理方法	インラインスチーム、オートクレーブ
インラインスチーム滅菌	142℃×30分×正圧：200回、逆圧：50回

※上記以外の仕様（全長・形状等）につきましては、別途ご相談ください。

流量特性

流体：エア／フィルター全長：250mm



粒子除去率

0.003 μm : >99.999% (気体)

※NaCl粒子 (>0.003 μm) を用いた凝縮核計数器での粒子数計測データ。

微生物捕捉性能

	指標菌	LRV [※]
液系	<i>Brevundimonas diminuta</i> (ATCC 19146)	>7
エアロゾル	<i>Brevundimonas diminuta</i> (ATCC 19146)	>7

※LRV は対数減少値 Log Reduction Value を表す(JIS K3835 参照)

※Bacterial challenge levelは 1×10^7 cfu以上/cm²

使用温度に対する連続使用期間目安

60℃ 乾熱空気 12か月

型番表示方法

全長	品番	ろ過精度	オリング	形状	箱入り数
250 L	-CTL-	002	K	7	B
▼		▼	▼	▼	▼
125 = 125mm 250 = 250mm 500 = 500mm 750 = 750mm		002 = 0.2 μm	耐スチームシリコン+ コーティング	6 = 2-226 オリング 7 = 2-226 オリング+フィン 8 = 2-226 オリング+フィン	A = 1本 B = 6本 C = 10本 F = 25本

フィルター形状

6タイプ



7タイプ



8タイプ



※カタログの内容は予告なしに改訂される場合があります。
※カタログに掲載している性能データは、当社試験による特定条件下で得られた代表値です。

株式会社 **キテクノマーケティング**

本社 〒140-0013 東京都品川区南大井6-20-12
TEL.03-5764-1180 / FAX.03-5764-0681

www.rokitechno.com

当社、技術情報は
こちらから▼



ISO9001規格に適合した当社品質
マネジメントシステムに基づいて製造されています。

登録範囲

フィルターカートリッジ、ハウジング及びろ過装置の
設計・開発、製造及び販売



第11版
CTL200602LJ